

Technavio によると、データセンタ相互接続(インタコネクト)ソリューション市場は、接続性に対する需要の増加によって推進されている。



データセンタインタコネクト(DCI)ソリューション市場は、2024～2029の間に CAGR 22.5%で成長すると予想されている。この期間中、市場は 159 億 5,380 万ドルの成長を示すことも予想されている。今日のビジネス環境では、オンプレミスのデータセンタに関連する運用コストを軽減するために、AWS、Microsoft、Google などのハイパースケーラのパブリッククラウドソリューションを採用する企業が増えている。プライベートクラウドとパブリッククラウドを組み合わせたハイブリッドクラウド環境は、容量のスケーリングの柔軟性により、人気が高まっている。さらに、マルチクラウド環境へのトレンドは、企業がベンダロックインを回避しようとするにつれて勢いを増している。しかし、これらのトレンドは、データセンタの相互接続ソリューションプロバイダにとって、特にコンテンツやデジタルメディア、通信などの業界で増大する帯域幅要件の管理と運用に関して、大きな課題を提起している。人工知能(AI)、機械学習(ML)、ビッグデータ分析、ディープラーニング(DL)などの高度なテクノロジーの役割は、業界全体で進化し続け、堅牢で効率的なデータセンタ

相互接続ソリューションの必要性がさらに高まる。

調査分析の概要

DCI ソリューション市場には、接続用の海底ケーブルや地上ファイバ、データ伝送用の光伝送ネットワーク、帯域幅効率のための波長分割多重化、ネットワーク管理用の Ethernet スwitchングおよびルーティングプロトコルなどの技術が含まれる。さらに、VPN トンネリング、ネットワークセグメンテーション、セキュリティのためのアクセス制御、ネットワークセキュリティ監視、侵入検知および防止システム、データ損失防止、キー管理、PCI DSS などのコンプライアンスフレームワークが含まれる。さらに、ネットワークフォレンジック、インシデント対応、ビジネスインパクト分析、レジリエンスのためのディザスタリカバリ計画も含まれる。この市場は、データセンタの近代化、エッジインフラストラクチャ、5G および IoT 接続、ネットワークスライシング、オンプレミスインフラストラクチャ、クラウドネイティブアプリケーション、アジャイル開発、継続的インテグレーション、および継続的デリバリーもカバーしている。AI、ML、ネットワーク最適化アルゴリズム、ネットワークトラフィックエンジニアリングなどの高度なテクノロジーもこの市場の一部である。

市場調査の概要

データセンタ相互接続(DCI)ソリューション市場は、広範なインターネットサービスおよびインフラストラクチャ市場の重要なセグメント。この市場は、光ファイバケーブル、ダークファイバ、ネットワークインフラストラクチャ、および遅延の最適化を含む相互接続サービスとデータセンタ接続の需要に応える。これらのソリューションを提供する企業は、データセンタ間でのシームレスで大容量のデータ転送を可能にし、ビジネスに最適な帯域幅と最小限の遅延を確保する。市場の成長は、クラウドサービスの採用の増加、より高速なデータ転送の必要性、信頼性と安全性の高いデータセンタ接続に対する高まる需要によって推進されている。業界は、顧客エンゲージメント、トランザクション通知、およびプロモーションオファーのた

めに、市場に属する製品を活用している。

Technavio によると、予測期間中に市場が繁栄する原因となっているいくつかの要因がある。

- コネクティビティに対する需要の増加
- データセンタのコロケーション施設に対する需要の高まり
- データセンタの地理的な分離

ただし、市場には次のようないくつかの制限もある。

- 帯域幅容量の増加の必要性
- 距離と運用上の制限
- データセンタの相互接続セキュリティ